

第37期/第2四半期 事業報告書

2021年11月1日から2022年4月30日まで

Vol. 39



# 業績回復と新たな成長軌道に向けた 取り組みを加速していきます。

## 第37期上期の業績・取り組みを総括してください。

株主の皆様におかれましては、日頃よりロングライフグループ の事業に多大なるご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

第37期上期は、2021年秋以降、社会・経済活動が徐々に動き 出した矢先、新型コロナウイルス変異株の感染拡大によって 2022年1月にまん延防止等重点措置が発動され、当社グループ も営業活動をはじめ諸活動を大幅に制限されることとなりまし た。高齢者の方々を対象としているため、何よりも感染拡大防止 を最優先した結果、事業計画の変更を余儀なくされたことによ り、上期は増収減益となりました。

しかし3月のまん延防止等重点措置の終了を受け、4月に入っ てから営業活動を本格化するとともに、業績回復に向けたさま ざまな施策を打ち出し、精力的に事業活動を展開しています。

### ●ホーム介護事業

各ホームにお客様を招いての見学会など、契約に直結する営業活動 を控えざるを得なかったことが影響し、目標の契約数、入居率の達成に は至りませんでした。しかし昨期から力を入れている百貨店や銀行と連 携した販売促進においては、銀行からのご紹介が契約につながるなど、 着実に成果を挙げています。また4月以降、「ロングライフ池田山手」、 「ロングライフタウン寝屋川公園」で開設2周年記念イベントを開催し たり、旅行会社と提携してホーム見学を含んだ旅行ツアーを企画・提供 するなど、ホームにお客様を招き、見ていただく機会も増やしています。

## ●在宅介護事業

2022年に入って施設の利用者が再び増え始め、売上を伸ば しました。また新たに4カ所に事業所を開設し、営業拡大を図り ました。中でも兵庫県宝塚市に当社グループで初めてとなる障 がい者を対象としたグループホームを開設し、高齢者に留まら ず、ターゲットを広げる取り組みにも着手しました。

## ●フード事業

当社グループの有料老人ホームなどに食事を提供してきた ノウハウを生かし、グループ外への販売促進に注力しました。そ の一つとして2022年4月から高校の学生食堂での食事提供を 開始しました。またケータリングサービスや他社の老人保健施 設への食事の提供など多様な分野に展開を図りました。

## ●リゾート事業

新型コロナウイルスの影響を受け、厳しい状況が続きましたが、 その中にあって「コーラルテラス石垣島」でのウェディングサービ スは、感染リスクを抑え、安心してご利用いただけることが評判を 呼び、多くのお申し込みをいただきました。また百貨店や銀行と の連携による販売促進や開業医への直接営業、近隣ホテルと提 携し、旅行・観光業界全体を活性化する試みにも取り組みました。



#### 経営の基本理念

「ロングライフはこんなことまでしてくれるのか!」と 界中のお客様を笑顔にします。







## ○P INTERVIEW ● トップインタビュー



## 注力している取り組みを教えてください。

現在当社グループは、新たなコーポレートブランディングに取 り組んでいます。当社グループの認知度を高め、新規顧客開拓に つなげるためにブランディング活動に注力していますが、「CSV (共有価値の創造)」を根幹に据えた事業活動や「SDGs(持続可 能な開発目標)|達成に向けた取り組みなど、個別の訴求に留 まっていることが課題でした。グループとして統一した企業イ メージを確立し、一貫した戦略の下で社内外に発信することで、 今まで以上に当社グループの企業価値を高めていきたいと考え ています。またグループ各社へのインナーブランディングが、会 社への参画意欲の向上や離職率低下につながることも期待して います。その一環として、業界に先駆けてDXを進めています。顧 客管理や業務管理のデジタル化によって煩雑な事務業務を効率 化し、生産性を高めることが、お客様へのサービス向上はもとよ り、従業員間のコミュニケーションの促進、満足度の向上にも役 立っています。



## 第37期下期の計画を聞かせてください。

### ●ホーム介護事業

まずは有料老人ホームの入居率引き上げが必須課題です。今 期掲げた目標の達成に向け、改めて営業強化を進めます。引き続 き百貨店や銀行と連携し、富裕者層にターゲットを絞った販売促 進に注力します。また見学会や各種イベントを開催し、各ホームを 直接見ていただく機会を増やすことにも取り組みます。短期的な 営業強化に加え、長期的な視点での顧客開拓も継続していきま す。その一つとして、一般の方々を対象に「セカンドライフ勉強会」 を開催しています。安心・幸せなセカンドライフを考えていただく 機会を提供し、高齢社会の課題に当社なりの解決策を提示してい くことが、ファンづくりにつながると考えています。

#### ●在宅介護事業

埼玉県川口市にケアセンターを開設する予定です。訪問介護 サービスを提供するなど、特定事業所加算が適用される事業所を 増やし、各事業拠点で収益力向上に取り組みます。

#### ●フード事業

大阪市に保有するセントラルキッチンの稼働を増やし、他の老 人保健施設や病院、学校給食への食事の提供など、社外への販売 を進めます。また年末に百貨店などで販売するおせち料理を新た に開発するなど、事業拡大を図ります。

#### ●リゾート事業

新型コロナウイルスの影響が落ち着き、国を挙げて旅行促進や 観光業の活性化が図られる中で、当社のリゾートの利用促進に向 け、営業強化を加速させます。百貨店や銀行、開業医などターゲッ トを絞った販売促進に力を注ぎ、新規会員増加を目指します。

#### ●海外事業

コンサルタント事業の一環として海外の福祉関連企業に人財 育成研修を提供してきたノウハウを生かし、グローバル人財を育 成する研修プログラムを社外に提供していきます。

## 株主の皆様にメッセージをお願いします。

新型コロナウイルスの影響が長引き、業績回復に向けた取り組 みを加速させることができずにいる中にあって、株主の皆様には 変わらぬご支援を賜り、心から感謝しております。そのご期待に 応えるためにも一日も早く黒字への転換を達成するべく、グルー プー丸となって取り組んでまいります。なお一層のご支援とご鞭 撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

人財育成

桜井 ひろみ

## 多様な人財が活躍できる環境づくり

介護業界では、サービスの担い手となる人財の不足が慢性的な課題 となっています。当社グループは事業の要である人財を大切にし、多様 な働き方の提供や処遇改善によって多様な人財が活躍できる環境を つくるとともに、人財育成にも注力しています。

## 働きやすい職場づくり

## 多様な働き方を推奨

週休3日制を導入するなど、勤務日 数や時間を多様に選べる体制を整 えています。介護現場のニーズと働 く人たちのニーズの両方に応える 働き方を取り入れ、多様な人財が ワーク・ライフ・バランスを保って働 ける環境をつくっています。

## ロールプレイングコンテスト

若手営業担当者の営業力強化 を目的に、毎週1回、ロールプレ イングコンテストを開催してい ます。この取り組みが、当社の事 業や情熱を伝えるスキルの向上 につながっています。

## 各種研修制度

新入社員研修や管理職への研修な どキャリア別に研修を実施していま す。また当社グループでは多くのグ ローバル人財が活躍しています。そ うした人たちが、日本の文化や慣習 も理解しながらサービススキルを 磨く研修も実施しています。



## セカンドライフを楽しむ有料老人ホーム

地域の方々も集う商業施設や共有空間と一線を画した居住スペースは、ゆったりとした空間に上質の家具や調度品を配し、静かで豊かな時間を過ごしていただけます。敷地内にレストランや商業施設、庭園などがあり、充実したセカンドライフを満喫していただくことができます。





## 地域に開き、地域とつながる拠り所に

地域に開き、地域の方々とつながる拠り所となることを目指しています。敷地内の商業施設 「チャオパルコ」には、クリニックや薬局、コインランドリーの他、食パン専門店やカフェ、さらにはミニ動物園もあり、地域にお住まいの方々にもご利用いただいています。毎週金曜日夕暮れに行う焚火を囲む集いをはじめ、さまざまなイベントを企画・開催し、憩いとレジャーの機会も提供しています。シャトルバスを定期運行し、入居者の方々の外出はもちろん、地域から施設への来訪も容易にしています。







## 子どもや若者、多様な世代間交流を促進

大切にしているのは、多様な世代が交流することです。さまざまなイベントを通じて、地域のお子さまと入居者の方々が触れ合う機会を設けています。入居者の方々にとって刺激となるだけでなく、世代の異なる人と接する機会の少ない現代の子どもたちにとっても、高齢者の方々が豊富な人生経験を通じて培ってこられた叡智に触れることで、多くの学びを得られるはずです。







# 第17回ロングライフ国際学会を2年ぶりに開催

2021年11月8日、有料老人ホーム「ロングライフ・クイーンズ宮崎台」および「ロングライフタウン寝屋川公園」において、第17回ロングライフ国際学会を開催しました。2年ぶりとなった今回、国内外のグループ各社が取り組む100を超える事例の中から選ばれた7組が発表しました。コシノジュンコ様や藤原美智



子様らによる審査の結果、2事例を最優秀賞に選出しました。当日はオンラインでライブ配信も行い、多くの方にご視聴いただきました。

# TOPICS 2

## エルケアが障がい者向け 「グループホーム宝塚」を開設

連結子会社のエルケア株式会社は、2022年4月1日、兵庫県 宝塚市に障がい者向けグループホームを開設しました。元高 級有料老人ホームの施設・敷地を活用し、緑豊かで広々とし



た住まいを実現しています。 ショートステイも受け入れ る他、7月には、軽作業など の就労を行う福祉サービス (就労継続支援B型)も開始 する予定です。

グループホーム宝塚 兵庫県宝塚市泉町6番6号



## 川崎エリアへの拡大を図る 「溝のロケアセンター」を開設

連結子会社のエルケア株式会社は、2022年4月1日、首都圏の神奈川県川崎エリアに第1号店となる訪問介護事業所「溝のロケアセンター」を開設しました。最寄りのIR武蔵溝ノロ



満のロケアセンター 神奈川県川崎市高津区溝口二丁目17番32号 駅・東急溝の口5 駅か好をでするですがある。 からアクでではいいまでは、川川のではいいまでではいいまででである。 があるがある。ののは、川川のではいいます。



## 「ロングライフ池田山手」 開設2周年記念イベントを開催

2022年4月2・3日、日本ロングライフ株式会社の有料老人ホーム「ロングライフ池田山手」が開設から2周年を迎え、記

念イベントを開催しました。 生田流筝曲師範・田口真澄様 による琴のコンサートなどを 実施した他、芦屋食ぱんの食 パンやロングライフリゾート のシェフ特製フロマージュ・ スープを販売。多くの方にさ 来場・ご見学いただくとも に、地域の方にもロングライ フを知っていただくよい機会 になりました。





私たちがご紹介します。ロングライフの事業

ロングライフグループの各事業について、社員がご紹介します。

Vol. 15 経営管理部門 ......

## 従業員の向こうにいるお客さまに対応する 気持ちでサポートしています

総務グループは、株主総会やロングライフ国際学会、クリスマス会など、社内外のさまざまな行事やイベントを実施する他、ロングライフグループの従業員が気持ちよく働けるようサポートする業務を担っています。その中でも私は、総務業務と秘書業務を兼務しています。秘書としては役員のアポイントの調整などスケジュール管理が主な仕事です。その他、フロントでのお客様対応も行っています。

業務は多岐にわたり、一度に複数の仕事が重なることも少なくありません。緊急度や重要度を判断して常に優先順位をつけ、すべての業務を的確に終えられるよう努めています。またいつ誰にお会いしても気持ちよく思っていただくために、

ロングライフホールディング株式会社 総務グループ 役員秘書室 鳥山 槙希



どんなに時間に追われている時でも笑顔でいることを大切にしています。

日々、当社グループの経営を担うトップマネジメント層の近くで仕事をする中で、経営陣がどのようなことを考え、行動しているのかを間近に見て、学ぶことがたくさんあります。それが自分自身のビジネススキルの向上と仕事へのモチベーションにつながっています。いつも心に留めているのは、「従業員の向こうにお客様がいる」こと。それを忘れず、お客様に対応するような気持ちで従業員をサポートしています。従業員に「ありがとう」と言われると、「お客様のお役にも立てているのかな」と実感できて、嬉しく思います。

## 財務ハイライト











※2019年10月期および2020年10月期は当期純損失、2021年10月期は無配の為、配当性向は表示しておりません。 ※2022年10月期の期末の配当予想は無配の為、配当性向は表示して おりません。

#### POINT 1 売上高

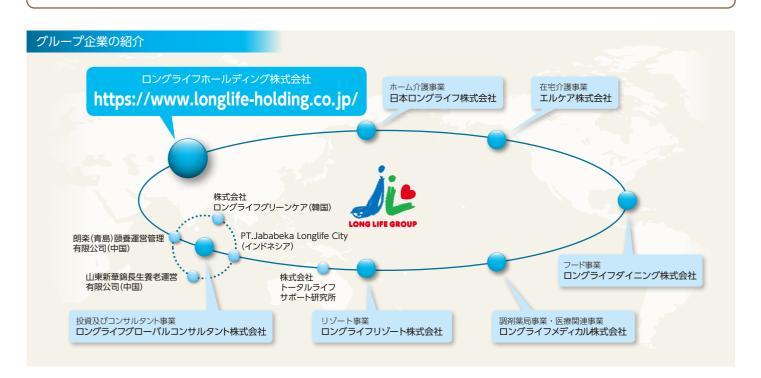
当第2四半期の売上高は、62億34 百万円(前年同期比1.6%増)と増収 となりました。これはコロナ禍で活動が制限される中、在宅介護事業に おいて、特定事業所加算が適用される事業所を増加させたことなどに よります。

## POINT 2 営業利益・経常利益・四半期純利益

ホーム介護事業において、新規契約獲得を目的に入居率を向上するための販促費が増加したことにより、営業利益は前年同期比40百万円減の27百万円の損失、また経常利益におきましては前期にあった新型コロナウイルス感染症対策に対する助成金収入等が減少したことにより、前年同期比173百万円減の63百万円の損失となり、四半期純利益につきましても93百万円の損失となりました。

#### POINT 3 総資産

当第2四半期連結会計期間 末の総資産は、売掛金の減 少と有形固定資産の減少等 により、前連結会計年度末 に比べ10億16百万円減少 し、166億87百万円となりま した。



## 会社概要

#### **会社概要** (2022年4月30日現在)

商 号 ロングライフホールディング株式会社

大阪本社 〒530-0015

大阪市北区中崎西二丁目4番12号

梅田センタービル25階

東京本社 〒100-0004

東京都千代田区大手町一丁目6番1号

大手町ビル9階

代 表 者 代表取締役社長 桜井(小嶋) ひろみ

設 立 1986年9月(昭和61年9月)

資本金1億円

事業内容 ロングライフグループの経営管理並びに

それに付帯する業務

お客様相談室……00.0120-550-294

## **役** 員 (2022年4月30日現在)

代表取締役社長 桜井(小嶋) ひろみ

代表取締役専務 遠藤 拓馬

取締役会長 北村政美

常務取締役 大麻良太

取 締 役 遠藤 正一

取 締 役 炭本 健

社外取締役 長野聡

社外取締役 濱田仁

監 査 役 角山 豪

社 外 監 査 役 柴原 啓司

社 外 監 査 役 甲斐 みなみ

## 株式情報

## 株式の状況 (2022年4月30日現在)

発行可能株式総数 25,200,000株 発行済株式の総数(自己株式859,105株を含む) 11,190,400株 株主数 10,315名

### **大株主** (上位10名)

(2022年4月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
遠藤 正一	1,363,300	13.20 *
ロングライフ総研株式会社	835,600	8.09 *
北村 政美	669,000	6.48 *
ロングライフ取引先持株会	580,200	5.62 *
SMBC日興証券株式会社	360,200	3.49 *
ロングライフホールディング従業員持株会	263,000	2.55 *
株式会社関西みらい銀行	200,000	1.94 *
水戸証券株式会社	199,000	1.93 *
小嶋 ひろみ	105,700	1.02
株式会社紀陽銀行	100,000	0.97 *
(A) 15 H H = 1.5 = 14   DWL (050 4.05)   5   Br0   = 5   WL   = 5   H = 1.5		

<sup>(</sup>注) 持株比率は自己株式数 (859,105) を控除して計算しております。

## 株主分布状況 (2022年4月30日現在)



(注) 百分率は、小数点第3位以下を四捨五入し切り上げている場合[\*]を表示しております。

### ■ 株主メモ

(お問い合わせ先)

事業年度毎年11月1日から翌年10月31日まで

定時株主総会 毎年1月

 基準
 日
 定時株主総会
 毎年10月31日

 期末配当
 毎年10月31日

中間配当を行う場合 毎年4月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

特別□座の□座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 同 連 絡 先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町1

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 0120-094-777 (通話料無料)

法 電子公告 https://www.longlife-holding.co.jp/

やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載 いたします。

上場 証券 取引 所 東京証券取引所 「スタンダード市場」

#### (ご注意)

- 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名 簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支 店でお支払いいたします。



公 告 方



注) 百分率は、小数点第3位以下を四捨五入し切り上げている場合[\*]を表示しております。